

## 岩手県金融経済概況（2023年7～8月）

### 1. 概 況

県内経済は、持ち直している。

最終需要の動きをみると、公共投資は、横這い圏内で推移している。設備投資は、増加している。個人消費は、回復している。住宅投資は、下げ止まっている。この間、生産は、持ち直しの動きが足踏みしている。雇用・所得環境は、均してみれば改善している。消費者物価（除く生鮮食品）は、前年を上回っている。

### 2. 最終需要

公共投資は、横這い圏内で推移している。

先行指標である公共工事請負金額（2023年8月）は、2ヵ月連続で前年を上回った（前年比+3.3%）。

設備投資は、増加している。

2023年6月短観（岩手県）における2023年度の設備投資計画は、非製造業では前年度比減少するものの、製造業ではEV関連など長期的な需要拡大を見越した能力増強投資のほか、省力化投資や工場集約などもあって前年度を上回り、全産業ベースでも前年度比増加する計画となっている（前年度比+13.8%）。

個人消費は、回復している。

百貨店売上高（全店舗ベース：2023年7月）は、3ヵ月連続で前年を下回った（前年比△0.4%）。スーパー売上高（全店舗ベース：2023年7月）は、引き続き前年を上回った（同+3.5%）。また、新車登録・届出台数（乗用車＜含む軽＞：2023年8月）は、引き続き前年を上回った（同+15.8%）。

この間、サービス消費は、飲食・宿泊を中心に回復している。

住宅投資は、下げ止まっている。

新設住宅着工戸数（2023年7月）は、2ヵ月振りに前年を上回った（前年比+16.4%）。内訳をみると、持家（同△9.2%）、分譲（同△10.6%）は前年を下回ったものの、貸家（同+56.7%）が前年を上回った。

### 3. 生産動向

生産は、持ち直しの動きが足踏みしている。

鉱工業生産指数（季節調整値：2023年7月）は、2ヵ月連続で前月を下回った（前月比△4.4%）。主な業種の指数をみると、生産用機械が上昇した一方、輸送機械、電子部品・デバイス、食料品が低下した。

四半期の動きをみると、2023/4～6月は2期振りに前期比低下した（2022/10～12月：前期比△5.3%、2023/1～3月：同+2.3%、4～6月：同△1.6%）。

### 4. 雇用・所得動向

雇用・所得環境は、均してみれば改善している。

有効求人倍率（季節調整値：2023年7月）は、1.22倍と、前月と同水準となった（2023年6月：1.22倍）。

雇用者所得（県内合計値：2023年6月）は、常用雇用指数（前年比+1.7%）が前年を上回ったものの、名目賃金指数（同△2.2%）が前年を下回ったことから、11ヵ月振りに前年を下回った（同△0.5%）。

### 5. 物価

消費者物価指数（除く生鮮食品：2023年8月）は、引き続き前年を上回った（前年比+4.7%）。

### 6. 企業倒産

企業倒産（2023年8月）は、6件、負債総額765百万円となった（前年同月は3件、負債総額727百万円）。

### 7. 金融面の動向

県内民間金融機関の預金・貸出（2023年7月）をみると、預金は前年を下回った一方、貸出は前年を上回った。貸出約定平均金利（2023年7月）は前月に比べて低下した。

以 上

お問い合わせ：  
日本銀行盛岡事務所  
019-624-3622

<ホームページ>

